

特定非営利活動法人

フードコミュニティ目黒 広報誌

米創庵
KOME SOU ANN

2014年7月
第12号

発行日 平成26年7月28日
発行所 特定非営利活動法人
フードコミュニティ目黒
理事長 渥美 昭美
〒152-0001
東京都目黒区中央町2-32-5
スマイルプラザ中央町
TEL : 03-5768-0707
FAX : 03-5768-0717
E-mail : okowa@fc-meguro.com
<http://www.fc-meguro.jp/>

利用者みなさんに充実した日々を

全国特別支援教育推進連盟理事長
フードコミュニティ目黒理事 大南 英明

フードコミュニティ目黒は、開所以来、利用者みなさん、渥美理事長さんをはじめ、指導・支援担当の方々の頑張り、地域・関係者の皆様のご理解とご支援により着実に事業を進めています。

先日、高知県庁のそばに店をかまえている障害者が働くレストラン「げんき」で昼食をとりました。昼食が中心のお店で、お客様の支援で十年以上続けて営業しています。

FC目黒は、区民の皆様をはじめ多くの方々のご支援により弁当の販売を着実に伸ばし、他の仕事と合わせて、利用者みなさんの毎日の生活が充実したものになっています。

今後、利用者みなさんが、体力、気力、協力をしっかり身につけ、FC目黒の生活がより豊かになるようにしてほしいと思います。

本年1月には、「障害者の権利に関する条約」が批准され、これを踏まえて、国内の法令が整えられています。利用者の人権を守ることが改めて、指導者・支援者に求められることとなります。

指導・支援をされる方々には「気づき」「寄りそう」「つなぐ」「見守る」を大切にしてほしいと考えます。

区民・関係者の皆様には、FC目黒が「げんき」のように、お客様に支えられて地域で生き続けていけるようご支援をお願いします。

フードコミュニティ目黒の状況報告

フードコミュニティ目黒理事長 渥美 昭美

FC目黒では特別支援学校からの実習生を引き受け、今年度は目黒区からの依頼で就労移行支援を経て一般企業就労が出来る人かどうかのアセスメントシートを作成する事に成りました。これは重要な役割を持っています。今までの実習とは違っていますので、吉塚施設長を中心に、横の連携を大切に毎日忙しくしています。

FC目黒は、就労移行の方が3名おりました。お蔭様で4月に2名の方の企業就労が決まりました。現在定着支援をしておりますが、2名ともすっかり落ち着いて企業人としての雰囲気になってきました。

就労継続支援B型の方々には、25年度は平均工賃を月32,000円出しました。今年度は少しでも多くの金額を出せる様にとと思います。また、就労移行の方には就労に力を入れて頑張してほしいです。

今後共、フードコミュニティ目黒にご指導、ご鞭撻を賜ります様をお願い申し上げます。

はじめまして

フードコミュニティ目黒施設長 吉塚 晋

本年度より施設長となりました吉塚です。法内施設として障害者就労継続支援B型をスタートし、今年で4年目となりました。その間同年12月に就労移行支援事業を開始し、現在まで数名の就職者を出すことができました。初年度は就職者を出せましたが、その後は中々就労できず、苦戦した時期もありました。その間、家族との連携、協力のもとあきらめず就労に向けて頑張ってきました。携わる支援員もさることながら、ご協力いただいた関係者の皆様の尽力があつてのものだと思います。

これからも地域に根ざした事業所をめざし頑張っていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。

今年度は、事業所の理念実現の為に、利用者が自主的に活動できるような機会をさらに増やしていきたいと考えています。そこで、利用者主体でできることがもっとあるのではと支援員間で話し合ってきました。日常的



利用者の司会進行で朝礼！

には今まで職員が主導で行っていた朝礼、終礼の司会進行を利用者が行ったり、運動の時、自主的に自分たちで運動メニューを進めていったりと、できることを増やしてきました。年10回の休日サービスも利用者の意見、希望を取り入れて計画を立てました。このような取り組みを様々な場面で重ねながら、利用者自ら考えて協力し合い、生き生きと活動できる開けた施設にしていきたいと考えています。

当施設は、国、東京都、目黒区の補助金のほかに、施設の目的に賛同される会員の方々から納入していただく賛助会費等によって運営しています。多くの方に当施設の事を知っていただきご協力くださいますよう、賛助会員の入会をお願いします。

すでに皆様のご協力で、たくさんの会員が集まりましたが、広報誌の誌面をかりて、さらに多くの賛助会員の募集をさせていただきます。



リーダーを中心に、元気に運動！

賛助会員募集



★会費は、団体：年額10,000円

個人：年額 3,000円

★ぜひ、ご協力のほどお願いいたします。

振込先

郵便振替口座00140-9-706649

特定非営利活動法人フードコミュニティ目黒

就労移行支援事業 / 『今年度2名就労』

前号（広報誌11号）にて3名の移行支援利用者について紹介しましたが、今年度初めにそのうちの2名の就労が決まりました。今号では、就労が決まった2名の利用者について紹介します。

《1》○さん、「サブリーダーになる!」を目標に。

FCに通所して半年が経過し、就労が決まりました。

東京しごと財団の合同実習面談会を通して、○さんの希望した特例子会社の実習を行い、指名求人をもたらすことができました。通所当初は、ひらがな以外の字はほとんど書けなかった○さんでしたが、面談会のプロフィール表や履歴書、その他の書類は、練習を重ね全て手書きで書けるようになりました。面談会では、普段の明るさが消え緊張で答えられず、目を見ることができないなどありましたが、今回の面談会は練習の成果が出ました。ニコニコ、はきはきと答えられ、本人も「今までで一番出来ました」と言っていました。作業を確実にこなしていくことはもちろん、普段から改善に向け面接の練習をしたり、朝学習の1分間スピーチ、宿題で漢字の書き取りや履歴書練習をしてきた努力が就労に繋がったのではないのでしょうか。

就労して1カ月が経ち課題や改善すべき点がありますが、1つ1つ確実に根気強く覚えて、本人が目標にしている「サブリーダーになる!」が実現するように家族、企業と共にサポートしていきたいと思えます。



よく見て、ゴミの分別

《2》実習で自信をつけた◎さん

広報誌10号で◎さんの実習について紹介しましたが、それから約1年後にその実習先から求人のお誘いが来ました。企業が新宿から品川に事務所を移転するに当たり、新しい人材募集を考えていたところ、実習で印象が良かった◎さんに話が来りました。今回の採用に当たっては、◎さんが安心して伸び伸びと働けるよう、色々な配慮をしていただきました。実習で力を発揮し自信をつけた職場であることや、小規模で従業員同士の距離が近くアットホームな職場であることが、この職場での◎さんの就労を確かなものにしたようです。

今後、自分の力をさらに伸ばしながら、自分で働いて得たお金を自分の趣味や家族の人たちのために使いたいという目標をぜひ達成して欲しいと思えます。



スーパーマーケットで商品陳列

《3》「定着支援」

FCでは利用者によって定着支援の期間、内容、頻度が変わっています。初日、2週間ごと、1カ月、2カ月と状況に合わせて支援員の職場訪問や、利用者がFCに定期的に来て話をしたりなどの定着支援をしています。この定着支援は本人たちが安心して企業で働き、日々自信をつけ段々自立していくための一助となることを目的としています。2名の利用者が今の職場に長く定着して働いてくれることを願っています。

就労継続支援事業B型／利用者の声

今回は4月から価格変更になった弁当配達のことや、作業室での仕事について利用者の声をお届けいたします。

Q：お弁当1個515円になり大変な事や、頑張っている事などを教えてください！

A：お釣りなしでお金をくれるので安心してしています。

A：お釣りがあつたら...と考えるが、お釣りがあつても大丈夫です。お弁当の個数が多いと大変です。

A：配達が本当に楽しいです。お釣りがあつると不安だけど...、ちょうどくれるので安心してます。

515円を開始した4月当初は、本当に不安な顔をしていました。諦めないで、学習の時間や家庭でも練習を重ね、今では不安な顔はすっかり無くなってきました。

Q：工賃について何かありますか？

A：1万円貯金しています。

A：お金を大事に使いたいです。工賃をもらつると本当に嬉しいですよ。

A：貯金しています。今、18万円くらいたまりました。電子辞書を買つて、勉強したいです。

FCは平均工賃が目黒区トップです。一生懸命働いた分がたくさんの工賃として利用者に戻り、「また頑張ろう!」との意欲につながっています。

今年度から消費税増税に伴い、FCも価格変更を行いました。お客様方にはすぐに対応していただき、トラブルなどなく配達、販売が来ています。暖かく見守り、ご協力ください、本当にありがとうございます。



＊イベント・サークル・会議等のお集まりに、ご予算に応じてお作り致しますので、お気軽にご相談くださいませ。

■ご注文・お問い合わせ
電話03-5768-0707
(9:00~17:00/土日祝休み)

安心・安全の厳選素材が自慢です！



宮城県産の環境保全米(減農薬)「ひとめぼれ」100%を使用。主菜は、肉または魚をメインに、和洋折衷バラエティ豊かです。

白米弁当／500円⇒515円
赤飯弁当&山菜おこわ弁当／各600円
⇒620円

宮城県産こがね餅米100%使用。



赤飯 (220g)
400円⇒410円



山菜おこわ (220g)
400円⇒410円



お萩 (5個入り)
400円⇒410円

＊平成26年4月より消費税値上がりのため、価格を変更いたしました。